WPF 版では、プレビュー画面のデザインを自在に変更できるようになりました。

▲ 10の倍数の印刷プレビュー 10の倍数の印刷プレビュー ファイル(E) 表示(V) ヘルプ(H) ヘルプステータス ファイル(E) 表示(V) ヘルプ(H) 2024/05/08 19:33 自動スケーリング 表示倍率指定 100 ~ % 1 👲 / 4 2024/05/08 19:33:29 2024/05/08 19:34:46 フォントサイズ 変更後 Page - 1 フォントサイズ 変更後 Page - 1 1 📥 / 4 自動スケーリング 表示倍率指定 100 🔻 %

画面の変更例

カスタマイズは次の3つの方法で行えます。

1. XAML でのデザイン変更

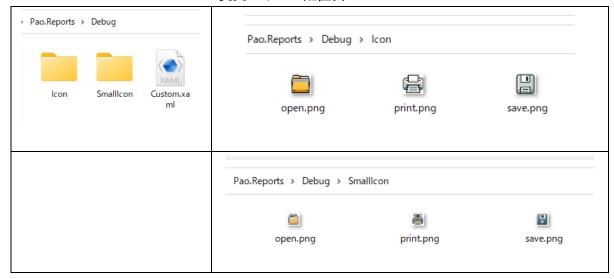
Custom.xaml ファイルをプログラムフォルダ(.exe のあるフォルダ)に配置して、プレビュー画面を自由にカスタマイズ。

2. ウィンドウズ内アイコンの変更

Icon および SmallIcon フォルダをプログラムフォルダに作成し、使用しているアイコンに対応する画像ファイル

open.png, print.png, save.png, first.png, revious.png, next.png, last.png のうち[変更する画像のみ]配置。

変更アイコン配置例



また、プレビュー画面表示中に、Custom.xamlを変更後、F5キーを押すことで、変更したデザインが、表示中のプレビュー画面に反映されます。 この操作により、ある程度視覚的にデザインを行うことができます。

3. ウィンドウズのアイコンの変更

次のロジックで Windows Form 版プレビュー画面同様ウィンドウズ自体のアイコンを変更できます。ウィンドウズタイトルの変更も可能です。

// プレビューウィンドウのアイコン・タイトルの変更

paoRep. z_PreviewWindowWpf. z_Icon = new System. Drawing. Icon("./PreviewCustom.ico"); paoRep. z_PreviewWindowWpf. z_TitleText = "カスタムプレビュー画面";